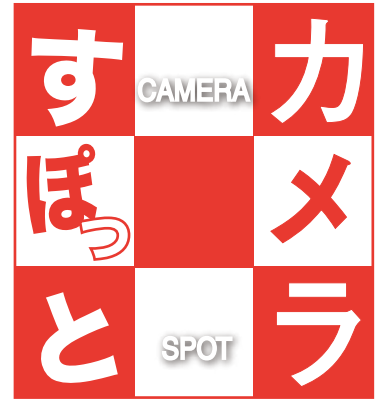


11/24

収穫の秋に感謝して

▶ 第8回おおむら秋まつり

秋の収穫を祝う恒例のおおむら秋まつりが、さくらホール駐車場で開催されました。朝からの雨で催し物の一部はさくらホールで行われましたが、昼前からは雨も上がり屋外の特設ステージに場所を移して予定通り行われました。会場には大村産の精肉や新鮮野菜、特産物などを販売するテントが立ち並び、多くの買い物客でにぎわいました。また、郷土芸能の寿古踊や下鈴田浮立、大村龍踊の披露や民踊道行、創作ダンスなど多彩な催しが行われ、約1万5千人（主催者発表）が収穫の秋を楽しみました。



11/28

受け継がれる500年の伝統

▶ 黒丸踊「法養祭」

県指定無形民俗文化財の黒丸踊の始祖・法養の命日にあたる11月28日、黒丸公民館横の法養堂で「法養祭」が行われ、踊りが奉納されました。黒丸踊は約500年の伝統をもつ勇壮華麗な踊りで、直径4.8m・重さ約60kgの大花輪を背負って踊るのが特徴。その伝統は地元の皆さんでつくる保存会により今も受け継がれています。なお同保存会は昨年、地域伝統芸能大賞保存継承賞を受賞しました。



11/30

初めての学習発表会

▶ 第1回こおりコミセンまつり

郡コミセンを定例的に利用して学習活動を行っているグループが参加して、初めての学習発表会が開催されました。郡コミセンは、市内北部の生涯学習の拠点として一昨年12月1日にオープン。開館以来、利用者も着実に増加し、現在31団体が定例利用団体として活動しています。この日はコーラス、詩吟、太極拳などの舞台発表と華道、陶芸、絵画などの展示発表が行われ、参加した皆さんは1年間の学習成果を見事に発揮しました。

12/6-7 五輪選手の指導にドキドキ ▶宝くじスポーツフェア はつつママさんバレーボールinおおむら

男子バレーボール日本代表の植田辰哉監督^{うえいた たつや}や東京五輪金メダリストの河西昌枝さん^{かさいまさえ}など、総勢13人のオリンピック出場選手が参加したイベントが、2日間に渡ってシーハットおおむらで開催されました。この事業は、「宝くじスポーツフェア」の一環として全国各地で開催されているもので、本市を含め10か所で行われています。1日目は学校や地域などでバレーボールの指導にあっている人を対象としたクリニックが行われ、2日目は小学生やママさんバレーボール愛好者など約200人が参加したバレーボール教室が行われました。参加者の皆さんは、間近に見る有名選手に緊張しながらも、約2時間、サーブやレシーブ、スパイクなどの指導を受けました。その後、選手たちで結成するドリームチームと選抜3チームのフレンドリーマッチ（親善試合）などが行われました。



参加者にサーブの打ち方を指導する植田監督



11/29 萱瀬に冬の風物詩

▶第5回しあわせイルミネーション点灯式

冬の萱瀬を彩る、しあわせイルミネーションの点灯式が萱瀬中学校グラウンドで行われました。このイルミネーションは、萱瀬地区の皆さんでつくる「しあわせイルミネーション実行委員会」が実施しており今年で5回目を迎えます。萱瀬地区では、各家庭でも庭先などにイルミネーションを飾りつけ、同地区の新しい冬の風物詩として行き交う人の目を楽しませています。このイルミネーションは1月9日まで午後6時から10時まで毎日点灯されています。



12/6 とってもじょうずにできました

▶公立保育所合同クリスマス会

市内4つの公立保育所合同によるクリスマス会がさくらホールで行われました。2歳児から5歳児まで約280人の園児が歌や劇などを発表。練習の成果を一生懸命披露する園児たちの姿に、満員の会場から温かい拍手が送られていました。最後は、職員扮するサンタクロースから一人ひとりにひとあし早いクリスマスプレゼントが贈られ、園児たちはうれしそうに受け取っていました。



12/7 昔ながらの遊びを伝授

▶伝統継承行事

昔ながらのお手玉や凧、布ぞうりなどの作り方を教える催しが、竹松小学校体育館でありました。この行事は、竹松小学校区健全協が子どもたちに地域とのかかわりの中で、創作の喜びや楽しみを味わいながら伝統の伝授・伝承を図ろうと開催しているもので、今回で23回目になります。子どもたちは、お年寄りや地域の人たちと楽しそうに会話をはずませながら、作り方や遊び方を教えてもらっていました。



12/9 火の用心を願ってぺったん、ぺったん

▶歳末火災予防もちつき大会

歳末の火災予防を願い、大村消防署で恒例の歳末火災予防もちつき大会が行われました。今年は幼年消防クラブの中央保育所と新城保育園の園児約70人が参加。はっぴ姿の園児たちは、子ども用の小さい杵^{きね}を使って、「よいしょ!」のかけ声に合わせて交代でもちをつきました。つきあがったもちは、みんなで丸めたあと、おみやげに持ち帰りました。